

2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年8月5日

上場会社名 高砂熱学工業株式会社 上場取引所 東
コード番号 1969 URL <https://www.tte-net.com/>
代 表 者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）小島 和人
問合せ先責任者 （役職名）経営企画部 IR室長 （氏名）中村 功 （TEL）03-6369-8215
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（機関投資家および証券アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績（2026年4月1日～2026年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）（％表示は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2027年3月期第1四半期	84,922	△9.9	8,481	△16.2	9,621	△11.8	6,408	△28.4
2026年3月期第1四半期	94,205	33.8	10,117	433.1	10,906	274.8	8,956	341.7

（注）包括利益 2027年3月期第1四半期 6,797百万円（△31.4％） 2026年3月期第1四半期 9,906百万円（291.7％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	48.97	—
2026年3月期第1四半期	67.98	—

（注）2025年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。そのため、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益を算定しております。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2027年3月期第1四半期	351,491	212,248	58.9
2026年3月期	381,823	215,056	55.0

（参考）自己資本 2027年3月期第1四半期 206,973百万円 2026年3月期 209,889百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	86.00	—	72.00	—
2027年3月期	—				
2027年3月期（予想）		61.00	—	62.00	123.00

（注1）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

（注2）2025年9月30日を基準日、2025年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2026年3月期の1株当たり期末配当金については、当該株式分割の影響を考慮した金額を記載し、年間配当金合計は「—」と記載しています。
株式分割を反映しない場合の2026年3月期の期末配当金は144円00銭、年間配当金は230円00銭となります。

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
通期	百万円 440,000	％ 3.8	百万円 50,000	％ 4.7	百万円 52,000	％ 2.7	百万円 40,000	％ 6.7	円 銭 305.63

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

（参考）予想受注高（通期）520,000百万円

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記）」をご覧ください。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年3月期1Q	140,478,804株	2026年3月期	140,478,804株
② 期末自己株式数	2027年3月期1Q	9,589,367株	2026年3月期	9,615,980株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2027年3月期1Q	130,876,177株	2026年3月期1Q	131,754,831株

（注）2025年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。そのため、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、期末発行済株式数（自己株式を含む）、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料2ページ「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

当社は、2026年8月5日（水）に機関投資家および証券アナリスト向け第1四半期決算説明会を開催いたします。この説明会で使用する資料につきましては、当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9
(重要な後発事象)	9
3. 補足情報	10
(1) 受注および販売の状況（連結）	10
(2) 受注および販売の状況（個別）	11

1. 経営成績等の概況

（1）当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、諸外国の政策動向や外交情勢の影響、ならびに、金融・資本市場の変動の影響が懸念されたものの、雇用情勢や所得環境の改善を背景に、引き続き緩やかな回復基調のもとで推移いたしました。

建設業および当社が関連する空調業界におきましては、製造業ならびに非製造業ともに、堅調な企業収益を背景とした設備投資動向が継続する一方で、資機材価格や労務費の高止まりに加え、中東情勢の不安定化に伴うサプライチェーンへの影響などについて引き続き注視を要するなど、事業運営には慎重な対応が求められる状況となりました。

このような事業環境のもと、当社グループは中期経営計画に基づき、建設事業による収益基盤を盤石なものとし、将来の成長に向けた投資を推進するための「ビジネスモデルのトランスフォーメーション」と、環境クリエイター®企業を目指した人的資本投資と体制構築による「企業と人財のトランスフォーメーション」を進めております。

当社グループの当第1四半期連結累計期間の売上高は、前連結会計年度においては産業設備分野の大型案件の出来高進捗が第1四半期連結累計期間に集中したこと等を受け、849億22百万円（前年同四半期比△9.9%）となりました。

利益につきましては、営業利益は84億81百万円（前年同四半期比△16.2%）、経常利益は96億21百万円（前年同四半期比△11.8%）、親会社株主に帰属する四半期純利益は64億8百万円（前年同四半期比△28.4%）となりました。

また、受注高につきましては、1,065億98百万円（前年同四半期比+1.7%）となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。（セグメントごとの経営成績については、セグメント間の内部売上高等を含めて記載しております。）

（設備工事事業）

売上高は829億84百万円（前年同四半期比△10.2%）、セグメント利益（営業利益）は81億83百万円（前年同四半期比△18.4%）となりました。

（設備機器の製造・販売事業）

売上高は21億83百万円（前年同四半期比+21.1%）、セグメント利益（営業利益）は2億41百万円（前年同四半期比+551.0%）となりました。

（その他）

売上高は71百万円（前年同四半期比△2.6%）、セグメント利益（営業利益）は56百万円（前年同四半期比△11.2%）となりました。

（2）当四半期の財政状態の概況

① 資産、負債および純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、受取手形・完成工事未収入金及び契約資産が減少したことなどにより、前連結会計年度末に比べて303億31百万円減少し、3,514億91百万円となりました。

負債合計は、支払手形・工事未払金等が減少したことなどにより、前連結会計年度末に比べて275億23百万円減少し、1,392億43百万円となりました。

また、純資産合計は、配当金の支払いにより利益剰余金が減少したことなどにより、前連結会計年度末に比べて28億7百万円減少し、2,122億48百万円となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年3月期の業績予想につきましては、連結・個別とも2026年5月12日に公表しました予想数値を継続しております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	48,228	42,125
受取手形・完成工事未収入金及び契約資産	196,670	167,505
電子記録債権	6,504	6,814
未成工事支出金等	4,161	4,776
その他	9,732	13,779
貸倒引当金	△1,251	△1,261
流動資産合計	264,045	233,740
固定資産		
有形固定資産	23,840	24,149
無形固定資産		
のれん	2,696	2,578
その他	8,761	8,731
無形固定資産合計	11,458	11,309
投資その他の資産		
投資有価証券	64,166	64,201
退職給付に係る資産	11,404	11,495
差入保証金	3,303	3,267
その他	3,681	3,427
貸倒引当金	△76	△99
投資その他の資産合計	82,478	82,292
固定資産合計	117,777	117,751
資産合計	381,823	351,491

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	46,283	33,387
電子記録債務	5,198	4,215
短期借入金	27,406	25,593
1年内償還予定の社債	5,000	10,000
未払金	6,823	2,674
未払法人税等	9,938	2,882
未成工事受入金	17,993	18,924
賞与引当金	10,163	3,407
役員賞与引当金	216	34
完成工事補償引当金	1,795	1,573
工事損失引当金	252	61
損害補償損失引当金	265	265
その他	14,390	20,031
流動負債合計	145,726	123,052
固定負債		
社債	10,000	5,000
退職給付に係る負債	1,743	1,769
株式給付引当金	1,942	1,977
繰延税金負債	5,261	5,336
その他	2,092	2,107
固定負債合計	21,040	16,190
負債合計	166,766	139,243
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,134	13,134
資本剰余金	12,761	12,761
利益剰余金	170,683	167,490
自己株式	△15,802	△15,764
株主資本合計	180,776	177,622
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	21,883	21,992
為替換算調整勘定	2,562	2,826
退職給付に係る調整累計額	4,665	4,532
その他の包括利益累計額合計	29,112	29,351
非支配株主持分	5,167	5,274
純資産合計	215,056	212,248
負債純資産合計	381,823	351,491

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）

（単位：百万円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2026年4月1日 至 2026年6月30日）
売上高	94,205	84,922
売上原価	74,301	65,842
売上総利益	19,903	19,079
販売費及び一般管理費		
従業員給料手当	2,387	2,655
賞与引当金繰入額	1,072	1,203
退職給付費用	65	16
株式給付引当金繰入額	88	88
その他	6,172	6,633
販売費及び一般管理費合計	9,786	10,597
営業利益	10,117	8,481
営業外収益		
受取利息	141	149
受取配当金	538	633
持分法による投資利益	—	63
保険配当金	151	155
不動産賃貸料	220	200
為替差益	24	85
その他	160	250
営業外収益合計	1,236	1,537
営業外費用		
支払利息	84	86
持分法による投資損失	13	—
損害補償損失引当金繰入額	160	—
貸倒引当金繰入額	—	23
不動産賃貸費用	144	210
その他	42	78
営業外費用合計	446	398
経常利益	10,906	9,621
特別利益		
固定資産売却益	1,191	—
特別利益合計	1,191	—
税金等調整前四半期純利益	12,098	9,621
法人税、住民税及び事業税	3,145	3,151
法人税等合計	3,145	3,151
四半期純利益	8,953	6,469
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失（△）	△3	60
親会社株主に帰属する四半期純利益	8,956	6,408

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期純利益	8,953	6,469
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,861	49
為替換算調整勘定	△889	364
退職給付に係る調整額	△17	△122
持分法適用会社に対する持分相当額	△1	36
その他の包括利益合計	953	328
四半期包括利益	9,906	6,797
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	10,090	6,647
非支配株主に係る四半期包括利益	△184	149

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

税金費用の計算

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を使用する方法によって計算しております。

ただし、税引前四半期純損失となった場合等には、法定実効税率を使用する方法によって計算しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）

1 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	設備工事 事業	設備機器の 製造・販売 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	92,449	1,682	94,131	73	94,205	—	94,205
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	121	121	—	121	△121	—
計	92,449	1,803	94,253	73	94,326	△121	94,205
セグメント利益	10,032	37	10,069	63	10,133	△15	10,117

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理店等の事業であります。

2 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間（自 2026年4月1日 至 2026年6月30日）

1 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	設備工事 事業	設備機器の 製造・販売 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	82,984	1,866	84,850	71	84,922	—	84,922
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	317	317	—	317	△317	—
計	82,984	2,183	85,168	71	85,239	△317	84,922
セグメント利益	8,183	241	8,425	56	8,481	0	8,481

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理店等の事業であります。

2 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	807百万円	987百万円
のれんの償却額	53	103

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

3. 補足情報

(1) 受注および販売の状況（連結）

① 受注高

（単位：百万円、％）

		前第1四半期連結累計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）		当第1四半期連結累計期間 （自 2026年4月1日 至 2026年6月30日）		増減額	増減率
区分		金額	構成比	金額	構成比		
設備工事業	一般設備	65,254	62.3	55,572	52.1	△9,682	△14.8
	産業設備	37,315	35.6	48,461	45.5	11,145	29.9
	計	102,570	97.9	104,033	97.6	1,463	1.4
設備機器の製造・販売事業		2,134	2.0	2,493	2.3	358	16.8
その他		73	0.1	71	0.1	△1	△2.6
合計		104,778	100.0	106,598	100.0	1,820	1.7
（うち海外）		(20,353)	(19.4)	(17,031)	(16.0)	(△3,322)	(△16.3)
（うち保守・メンテナンス）		(8,180)	(7.8)	(7,868)	(7.4)	(△312)	(△3.8)

② 売上高

（単位：百万円、％）

		前第1四半期連結累計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）		当第1四半期連結累計期間 （自 2026年4月1日 至 2026年6月30日）		増減額	増減率
区分		金額	構成比	金額	構成比		
設備工事業	一般設備	31,784	33.7	41,539	48.9	9,754	30.7
	産業設備	60,665	64.5	41,445	48.8	△19,219	△31.7
	計	92,449	98.2	82,984	97.7	△9,465	△10.2
設備機器の製造・販売事業		1,682	1.7	1,866	2.2	183	10.9
その他		73	0.1	71	0.1	△1	△2.6
合計		94,205	100.0	84,922	100.0	△9,282	△9.9
（うち海外）		(16,112)	(17.1)	(18,557)	(21.9)	(2,445)	(15.2)
（うち保守・メンテナンス）		(6,284)	(6.7)	(6,921)	(8.2)	(637)	(10.1)

③ 繰越高

（単位：百万円、％）

		前第1四半期 連結会計期間末 (2025年6月30日)		当第1四半期 連結会計期間末 (2026年6月30日)		増減額	増減率
区分		金額	構成比	金額	構成比		
設備工事業	一般設備	212,565	55.1	268,824	62.0	56,259	26.5
	産業設備	170,865	44.2	160,973	37.2	△9,891	△5.8
	計	383,430	99.3	429,798	99.2	46,367	12.1
設備機器の製造・販売事業		2,583	0.7	3,452	0.8	868	33.6
その他		—	—	—	—	—	—
合計		386,013	100.0	433,250	100.0	47,236	12.2
（うち海外）		(70,656)	(18.3)	(48,299)	(11.1)	(△22,357)	(△31.6)
（うち保守・メンテナンス）		(4,331)	(1.1)	(4,058)	(0.9)	(△273)	(△6.3)

（注） 受注高、売上高および繰越高のセグメント間取引については、相殺消去しております。

(2) 受注および販売の状況（個別）

① 受注高

(単位：百万円、%)

		前第1四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)		当第1四半期累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)		増減額	増減率
区分		金額	構成比	金額	構成比		
設備工事業	一般設備	58,253	77.6	48,682	60.7	△9,571	△16.4
	産業設備	16,834	22.4	31,545	39.3	14,710	87.4
合計		75,088	100.0	80,227	100.0	5,139	6.8

② 完成工事高

(単位：百万円、%)

		前第1四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)		当第1四半期累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)		増減額	増減率
区分		金額	構成比	金額	構成比		
設備工事業	一般設備	26,073	36.9	35,332	60.7	9,258	35.5
	産業設備	44,581	63.1	22,892	39.3	△21,689	△48.6
合計		70,655	100.0	58,225	100.0	△12,430	△17.6

③ 繰越高

(単位：百万円、%)

		前第1四半期会計期間末 (2025年6月30日)		当第1四半期会計期間末 (2026年6月30日)		増減額	増減率
区分		金額	構成比	金額	構成比		
設備工事業	一般設備	208,737	66.7	265,359	70.1	56,622	27.1
	産業設備	104,369	33.3	113,454	29.9	9,085	8.7
合計		313,106	100.0	378,814	100.0	65,707	21.0

以上